



松木島八幡社

## せんぐう かぜ 遷宮の風だより 第3報

発行元

松木島八幡社第19回式年遷宮委員会

令和5年1月1日

明けましておめでとうございます。

遷宮委員会は、令和6年3月に行われる御遷宮に向けて、神殿等の改修や備品などの交換作業、また、上棟祭や稚児行列などの準備作業を順調に進めています。今年も皆さんの協力の下、頑張っまいりますのでよろしくお願ひします。

### 寄附金の申し出実績

令和4年11月1日現在 **69,811,600円**

松木島の皆さんから多くの寄附の申し出をいただきました。お預かりしました寄附は、神殿の屋根の葺き替え、玉垣の基礎工事、各種の祭事などに充てさせていただきます。

また、玉垣やしめ縄、幟(のぼり)などの備品につきましても多くの方から“物納”という形で寄附を頂きました。皆さんのご厚意ありがとうございます。



令和4年元日の八幡社

### 遷宮委員会の体制

遷宮委員会は、鈴木省悟委員長、神谷勲副委員長の下、次の各委員会で構成され、全体会議や各委員会毎の会議を開催しています。



委員会名	委員長	副委員長	取組事項
庶務委員会	青木 安男	石川 裕之	内装備品・物納寄附、広報・記録など
会計委員会	竹内 久善	深見 敏	寄附金管理・会計収支全般
建設委員会	鈴木 良明	川合 英夫	神殿・玉垣等建設事業全般
上棟委員会	平井 勝美	伴 孝和	上棟祭、餅投げ、木遣りなど
御遷座委員会	粕谷 数直	神谷 雅俊	仮殿遷座祭、本殿遷座祭、稚児行列など

※令和5年4月から新たに総務委員会が立ち上がる予定です。

### 松木島八幡社 ひとくちメモ その2 松木島八幡社の“<sup>きわんさい</sup>祈年祭”



子供会による浦安奉納

松木島八幡社では、2月11日に“祈年祭”が行われます。祈年祭は春の耕作始めにあたり、五穀豊穰を祈るお祭りです。「としごいのまつり」とも呼ばれます。「とし」とは稲の美称であり、「こい」は祈りや願いで、お米を始めとする五穀の豊かな稔りを祈ることを意味します。稲の育成周期が日本人の一年といえます。



今回のすかし … 松木島出身の神谷傳兵衛氏が神社に寄進した常夜灯です

※ 神谷傳兵衛さんと松木島八幡社の関係は、後日、遷宮だよりで特集を紹介する予定です